

SIP 第 3 期「スマートエネルギーマネジメントシステムの構築」 社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更について

令和 6 年 5 月 9 日
スマートエネルギーマネジメントシステムの構築
プログラムディレクター 浅野 浩志

今般、「スマートエネルギーマネジメントシステムの構築」においては、研究開発の進捗に伴い、研究開発計画を一部更新したため、社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更を行いたい。主な変更点は以下のとおり。

1. 社会実装に向けて、本課題として取り組むべき活動として「スマエネの社会インフラ化に向けた市場形成」および「社会インフラとしての理解の獲得」の 2 つに定め、これらを推進するためのアクションとして社会実装 WG（令和 5 年 10 月、令和 6 年 3 月）に報告した内容を反映した。
2. 研究推進のための進捗管理や課題内外での意見交換（研究開発テーマを超えた連携検討に係る議論を含む）を踏まえ、実施計画を更新したことに伴い、5 つの視点での目標や取組等を具体化し、その詳細を記載した。
3. 令和 6 年度の研究開発テーマの研究開発計画を反映するとともに、「過年度までの進捗状況」を追記した。
4. 用語、略語一覧を記載した。

以上